

日本ユーラシア協会とは
旧ソ連邦に住む諸国民
との相互理解と友好を
進める（旧）日ソ協会
の後身組織



日本とユーラシア
Япония и Евразия
愛知版 NO.681

HP: <https://eurasia-aichi.beet.jp>

ニュース、投稿は下記へ
〒461-0004
名古屋市東区葵1-22-26
日本ユーラシア協会愛知県連合会
電話 052-508-4368
Mail: eurasia_aichi@yahoo.co.jp

第36回ロシア兵士墓地慰霊祭のお知らせ 理事長代行 中山 顕

昨年秋の開催となったロシア兵士墓地慰霊祭を今年は10月4日(日)13時30分～平和公園墓地にて催行します。



昨年は、当日朝に現地を見まわりにいった会員から墓地の異変を伝える一報があり、緊張が高まる一幕がありました。墓石に「HET BOЙHE!!」のプラカードが張り巡らされていたのです。15基ある墓石にはウクライナの方の名前もみられます。子孫同士が戦争していることをお墓の下できっと嘆いていることでしょう。

4年が経過したウクライナ戦争の一日も早い終息を願い、平和と友好の誓いを再確認する意味もこめて10月4日は平和公園に足をお運びください。

ロシア料理店でのランチ会 ロシア語講座受講生 世古 元伸

7月中旬に豊明市にあるロシア料理店「甘藍（かんらん）」にて、受講生によるランチ会を開催しました。

メンバーは、私が通う会話クラスCの5名です。授業以外でも、ロシア語を学ぶ仲間同士の交流を深めたいと思い企画しました。

まずは席決めです。前夜にAIで作成した、「タチヤナ先生」を6つの格に変化させた例文でくじを作り、参加者の皆さんに引いていただき、該当する格の席に座ってもらいました。

ランチは数種類のメニューから選ぶことができ、ピロシキやクリームシチューのつば焼き、ビーフストロガノフなど、それぞれ思い思いの料理を楽しみました。

食後のロシアンコーヒーは、ホットコーヒーの上に生クリームがのり、さらにグラスの縁にはザク口風味の砂糖が付いた、独特の味わいの一品。



せっかくの機会なので、「ロシア語との出会い」「それぞれの勉強法」「海外での思い出」などをテーマに話が弾みます。

ロシア旅行をきっかけに、コロナ禍でオンライン授業を通して新たに学び始められた人。フィギュアスケートの大会で耳にしたロシア人歌手の歌声に魅了され、ロシア語に興味を持たれた人。思いがけないご縁からロシア演劇界の著名人と知り合いになり、何度もロシアを訪れたことのある人。英語に堪能でありながら、社会人になって人生を振り返る中で、ロシア語学習を再開された人。そして、旧ソ連圏で暮らした頃の思い出を懐かしく感じ、学び直しを始めた私。

普段の授業の日ではなかなか聞くことのできないお互いの「ロシア語人生」を垣間見ることができて、とても楽しいランチ会となりました。

ご参加いただいたメンバーの皆さん、そして、このような出会いと学びのきっかけを与えてくださったユーラシア協会の皆さんに感謝しています。

От всей души спасибо！（心からありがとうございます！）



二次会の喫茶店でデザート

ロシア語能力検定試験と対策講座のご案内

ロシア語講師 服部 和

10月24日(土)、10月25日(日)に愛知民主会館2階にてロシア語能力検定試験が行われます。

試験の日程は、10月24日(土)の午前10時から2級、午後2時から4級、10月25日(日)の午前10時から1級、午後2時から3級です。いずれも文法の問題から露文和訳、和文露訳、朗読と聴取などいろいろな角度からロシア語能力を測るものとなっています。特に2級と1級の試験は年に一回しか実施されませんのでこの機会にぜひ受験してみてください。

申し込み期間は8月15日から9月15日までとなっています。

詳細は東京ロシア語学院のホームページをご覧ください。 <https://www.tokyorus.ac.jp>

また愛知県連ではこの試験の2週間前に愛知民主会館3階にて直前対策講座を開きます。

10月11日（日）午前10時～12時 4級受験クラス（講師 難波忠清）

午後 1時～ 3時 3級受験クラス（講師 山崎タチアナ）

4級受験クラスでは初級の文法の総復習を、3級クラスではリスニングを中心に 少人数クラスでベテラン講師が丁寧に指導、受験予定の方はもちろん、文法力アップを目指す方たちにも大変好評です。しかも日ユ協会のロシア語講座の受講生は一クラス受講につき1,000円で受講できます。

（その他の方は2,000円です） このチャンスをお見逃しなく！

お申し込みは愛知県連事務所（水・木・土10～17時）tel：052 - 508 - 4368

メールは kokoshka2011@gmail.com へ。

申込み締切り：10月3日(土)17時 **受講申し込みが2名以上で開講します。



7月16日宗次ホールランチタイムコンサートレポート

文化交流担当理事 栗原 洋子

お散歩ピアノVol.7「白夜の街へ」關谷範子・田中正也両氏によるピアノデュオコンサートが催されました。

お散歩ピアノは世界の様々な街をテーマにプログラムが構成されているシリーズです。今回は白夜（北緯60度付近の広義での白夜）を体験できる街にちなんだ作曲家の作品が並び、連弾とそれぞれのソロ演奏を楽しむことができました。

ノルウェーからグリーグ、フィンランドからカスキとシベリウス、ロシアからショスタコーヴィチとラフマニノフ。

關谷氏の繊細で軽やかなタッチと田中氏の重厚で輪郭のはっきりとした音の違いを聞き取れるプログラムでしたが、圧巻は最後のラフマニノフのピアノ連弾曲集6つの小品第6曲「スラヴァ」でした。

ロシアの伝統的な祝祭のメロディが主題として転調しながら繰り返され、鐘の音のように華やかな響きに収められていく曲です。大中小の鐘の響きが模倣され、空間を祝祭感に満たします。気温の高い日でしたが、高緯度地域の涼しさをしばし感じる事ができる演奏会でした。

次回の田中正也氏の宗次ホールでの演奏会「魔法のピアノ第17弾」は10月25日(日)14時から。超絶技巧を愛でるプログラムです。

チケットは愛知県連事務局で取り扱いがありますので、購入される方は事務局までお声がけください。



再びカザフスタンへ③ー イスラム教と障害 会員 白村 直也



イリスケルディ・ハジ・モスクにて。
筆者は向かって右端

アスタナ滞在中、市内にあるモスクを訪ねる機会があった。礼拝を終えた人々が静かに行き交う建物の中は、街の喧騒とは別世界のような落ち着いた空気に包まれている。案内された部屋の入口には、イマーム主任の名前が記された金色の銘板が掲げられていた。

話題は自然と障害のことになった。

「イスラムでは、障害をどのように考えるのですか。」

そう尋ねると、イマーム主任は静かにこう答えた。

「障害のある人は、何かが不足している人と言うことがあります。しかし、その不足は本人だけの問題ではありません。周りの人が補うべきものなのです。」

さらに、障害は神から与えられた試練であり、人によっては救いであり、学びの機会でもあるという。ただし、その意味を人間が決めることはできず、それは神だけが知っていることだと話した。

「試練」という言葉を聞き、最初は厳しい考え方にも思えた。しかし話を聞くうちに、その試練は本人だけに向けられたものではなく、その人を支える家族や周囲の人々にも向けられているという意味なのだ理解した。だからこそ、人を支えることは特別な善意ではなく、当然の務めになるのだという。

もう一つ印象に残ったのは、支援についての考え方だった。

「助けることは大切です。でも、助けすぎてはいけません。」

モスクでも食料や衣服の支援は行うが、多くは一度限りだという。継続的な支援は人を依存させる恐れがあるため、本当に大切なのは、自分の力で生きる力を育てること。そのためには教育や家庭でのしつけが欠かせないと語った。

日本では福祉制度の充実が議論されることが多い。一方、この日耳にしたのは、「どう支援するか」と同時に、「どう依存を生まないか」を重視する考え方だった。同じ「支える」という言葉でも、その背景にある価値観は大きく異なる。モスクを後にしながら、宗教が今も人々の暮らしや障害観を静かに支えていることを改めて感じた。

ロシア語特別講座開催のお知らせ ロシア語講師 服部 和

9月13日(日) 午後1時から4時半まで愛知民主会館2階にて「ロシア語特別講座」が開かれます。

今回はウズベキスタン出身のアリョーナ・チャガイ先生のロシア語での講演「なぜ私の母語はロシア語なのか」を聞いた後、4人のネイティブスピーカーによる朗読指導があり、最後は受講生や先生方が集まって情報交換や交流のためのおしゃべりタイムです。

普段の授業とはちょっと違った形で生のロシア語に浸る特別な機会をお見逃しなく！

詳細は日ユ協会愛知県連のホームページ <https://eurasia-aichi.beet.jp/archives/1416> をご覧ください。



プーチン政権のウクライナ侵略戦争と兵役逃れ（その1）

日本ユーラシア協会愛知県連会長 杉浦 一孝

はじめに

ロシア連邦（以下「ロシア」と略称。ただし、場合によっては、「ロシア連邦」と表記）のプーチン政権は、4年前の2022年2月24日に、ウクライナに軍事侵攻をはじめました。この軍事侵攻が国連憲章および国際法に違反する侵略行為であることは、第2次世界大戦後、この悲惨な戦争への反省にもとづいて構築されてきた世界の平和秩序を重んずる多くの国連加盟国の政府や市民たちからすれば、明白であります。

当時、ロシア国内でも、市民による大規模な抗議活動が行われました。これに対し、政権側は、激しい弾圧を加えるとともに、治安体制を強化しました。既存の治安立法を積極的に活用するだけでなく、新しい治安立法も成立させました。このような過酷な弾圧により、ロシア国内における組織的な抗議活動は、抑え込まれてきています。ウクライナ侵略から約半年の間に侵略戦争反対の抗議活動で逮捕された者の人数は16,437人、同年9月21日から一週間の間に部分的動員令反対の抗議活動で逮捕された者の人数は2,419人で、2022年の被逮捕者数は、計18,910人を数えます。翌2023年のそれは274人、2024年は41人、そして2025年は、同年7月24日現在で13人です（0 проекте | ОВД-Инфо; ロシアの「非政府系権利擁護メディア・プロジェクト」）。

しかし、他方で、弾圧を恐れずに、個々人による抗議活動（例えば、スタンディング活動、SNSへの投稿等）は続いています。少数であっても、ロシア国内には、今もプーチン政権に対し公然と異議を唱える人たちは厳存するのです。

それと同時に、もう一つ注目しなければならないのは、最近のロシア軍に見られる「兵役逃れ」という現象の拡大です。これをどのように解したらよいのか。ウクライナ侵略戦争への消極的抗議のあらわれと見ることができるのでしょうか。今回の論考は、この「兵役逃れ」の拡大現象をおもに法的な観点から考察し、これがロシア社会でどのような意味をもっているのかについて考えてみることを目的としており、4回ほどの連載となる予定です。次回以降の項目の見出しは、以下のとおりですが、若干の変更がありうることをあらかじめお断りしておきます。

1. ロシア憲法第59条の規定と徴兵制度
2. ロシアの徴兵制度の概容とその運用の実態
3. 兵役逃れと軍務に対する犯罪

なお、次回以降の記述は、本年1月29日のロシア法研究会（ロシア法に関心をもつ弁護士・研究者の集まり）での講演の内容をかい摘まんで記したものです。データについては、可能な限り最新のものに改めたつもりですが、見落としていところがあれば、ご容赦ください。



「シベリアに逝きし人々を刻すーソ連抑留中死亡者名簿」を読んで

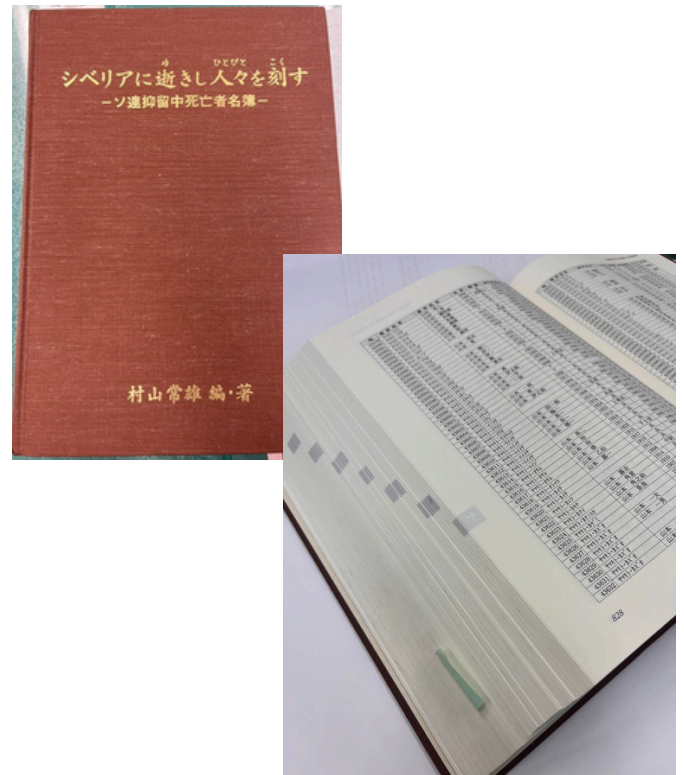
ロシア語会話C受講生 鈴木 繁

ロシア語の学友である本多まゆみさんから、村山常雄編・著『シベリアに逝きし人々を刻すーソ連抑留中死亡者名簿』という本を教えてもらった。私が引揚げ文学やシベリア抑留を研究していることを知って、貸して下さったのだ。

著者の村山さん自身、かつてシベリアに抑留された一人だった。ソ連側の名簿は片仮名表記で誤りも多く、七十歳を機に一人で漢字表記への復元に取りかかったという。十年近くをかけて四万六千三百名の死没者の名を蘇らせた姿勢には、ただただ敬意を覚える。膨大な名簿には、異国の地で亡くなった人々の人生が刻まれている。

抑留や引揚げへの関心の背後には、個人的な理由もある。私の祖父も第二次大戦中にシベリアに抑留されたが、幸い帰還を果たした。昨年は舞鶴引揚げ記念館も訪れることができた。

こうした過去の暴力に思いをめぐらせる一方で、私の配偶者はロシア人であり、娘もいる。祖父の世代が経験した歴史の先で、日露をまたぐ家族があること自体が、二度と同じ歴史を繰り返さないための、小さな一歩でありたい、と私は思う。



「未還の名簿」を読む

事務所員 本多 まゆみ

この春に友人が「未還の名簿ーシベリア最下層捕虜・村山常雄の祈り」を上梓した。

「福岡のユーラシア協会でロシア語を学んでいる新聞記者がいる。おもしろい男だよ」と、当時、机を並べていたK氏が紹介してくれた青島顕氏。たったそのひとことだけで、ヅカヅカと厚かましく「友だちになりましょう」などと乗り込んだ私を、おもしろがってくれた青島氏。

以降、彼は東京へ転勤し、各部署での取材活動に奮闘して20年ほど。2023年集英社より「MOCT ソ連を伝えたモスクワ放送の日本人」出版した。知人H氏が登場で、興味津々で読み、新聞記者らしさ溢れる書体に感服した一冊。

2026年春、集英社より「未還の名簿 シベリア最下層捕虜・村山常雄の祈り」を出版、青島顕の意気に再度敬服した。

シベリア抑留の書籍はご存知のとおり多数出版されて、抑留されたご本人やご家族、研究者や作家などが著している。

無知の私は「村山常雄氏」（1926ー2014）日ユ協会新潟支部員を存じ上げなかった。青島顕記者

が村山さんご本人とご家族はもちろん、友人知人支援者らを、実にていねいにきめ細かく取材し、村山氏の壮絶なる生涯を愛情いっぱい綴っている。その「未還の名簿」を読み終えたある日、ユーラシア協会事務所の書棚になんと！

《「シベリアに逝きし人々を刻す」ーソ連抑留中死亡者名簿》村山常雄編・著、1,053ページ2kgの重厚な茶表紙の本があるではないか！

ああ青島顕記者の「未還の名簿」を読まなければ、気づかなかったか！

この夏「未還の名簿」を読んでください。村山常雄氏が心血注いで作成した分厚い「名簿」を、事務所で手にしてください。

8月、ことは特別に強く激しく祈らねばならない8月です。

なお、青島顕記者は引き続き、シベリア抑留体験者と縁者に取材を重ねています。お引き合わせください。

第201期（2026年10月～2027年3月）ロシア語講座受講案内

クラス		内 容	回数	曜日	時間	講 師	開始日 10月
初 級	A	まったくの初心者を対象に、まず文字の読み方から丁寧に指導します。学期末には簡単な会話ができるようになります。	20	水	15:15～ 16:45	服部 和 神戸市外国語大学卒	14 日
	B		20	土	13:30～ 15:00	川北 巖己 名古屋大学卒	17 日
中 級	A	初級クラスの続きを行いロシア語文法の中核をなす名詞、形容詞の格変化の全体像の習得を目指します。	20	土	17:30～ 19:00	山崎 タチアナ サンクトペテルブルグ文化大学卒	17 日
	B		20	木	15:15～ 16:45	服部 和 神戸市外国語大学卒	15 日
上 級		初級、中級クラスの流れを受けて、ロシア語の文章を読む上で必須の副動詞、形動詞の知識の習得を目指します。	20	土	17:00～ 18:30	アリビーナ・ブレンコーワ ユジノサハリンスク教育大学卒	17 日
総合 コース		「初級文法終了」レベルを対象に、会話・文法をゆっくり・丁寧に学ぶコースです。年配の方もどうぞ。毎回、受講生たちによる「皆に話したい」という発表タイムが好評です。	10	土 隔 週	10:30～ 12:00	山崎 タチアナ サンクトペテルブルグ文化大学卒	17 日
ゼ ミ ナ ー ル	A	文法コースを修了された方を対象。現代ロシア語作品原著をゆっくり読み進む中で、文法、表現力、聴き取りなど総合力を高めます。現在は「マニューニャ」に挑戦中。	20	月	18:30～ 20:00	難波 忠清 ロシア諸民族友好大学卒 ※リモート授業	19 日
	B	トルストイの最高傑作である「アンナ・カレーニナ」を文法的事項を丁寧に説明しながらゆっくりと読みます。	10	土 隔 週	10:00～ 11:30	山崎 タチアナ サンクトペテルブルグ文化大学卒	24 日
	C	文法コースを修了された方が対象。ゼミナールBよりもやさしいレベルでロシアの様々な近代文学の作品を少しずつ読みます。	20	土	15:30～ 17:00	山崎 タチアナ サンクトペテルブルグ文化大学卒	17 日
会 話 ク ラ ス	A	初級文法クラスを終えた人を対象に聴取力、会話力、語り力の向上を目指します。テキストに沿って習得した文法を応用した授業です。	20	土	13:30～ 15:00	アリビーナ・ブレンコーワ ユジノサハリンスク教育大学卒	17 日
	B	文法修了者を対象とした会話能力の向上をはかります。文学作品等を読みながら会話に活かせる単語及び慣用表現を習得します。	20	水	13:30～ 15:00	内山 エレーナ ヴォロネジ大学卒	14 日
	C	初級者を対象としたやさしい会話のクラスです。日常に使えるロシア語の言い回しを楽しく学びます。	20	水	18:45～ 20:15	山崎 タチアナ サンクトペテルブルグ文化大学卒	14 日
	D	文法修了者を対象としてテキストに沿った複雑な文法の復習と練習問題を活用し、日常会話の会話力・読解力の向上をはかります。	20	土	15:15～ 16:45	アリビーナ・ブレンコーワ ユジノサハリンスク教育大学卒	17 日

【冬休み】12月28日(月)～1月3日(日) 【休講日】12月 5日(土) ※ユーラシアフェスティバルのため

受講料45,000円（隔週クラスは22,500円） 入学金10,000円 会員割引：ユーラシア協会会員は入学金50%、受講料15%割引 ほか